

# 総合計画／実施計画書 兼 事務事業評価シート

事業期間 H21 ～ H23

担当部局	部局名	教育委員会
	課室名	生涯学習課

1. 基本施策名等（基本計画における「基本施策名」等を記入）		
基本施策ID	基本施策名	
5 - 1 - 1	いつでも学べる場と機会をつくる	
重点施策ID	重点施策名	
5 - 1 - 1 - 3	図書館サービスの充実	

2. 事業名等			
事業名	図書館システム整備事業	事業区分	③ ①新規 ②継続 ③その他（終了）
細事業名		実施形態	③ ①毎年 ②隔年 ③その他（H20年度）
事業主体	市		① ①直営 ②指定管理 ③委託
事業種別	① ①自治事務 ②法定受託事務		④その他（ ）
実施期間	平成 20 年度 ～ 平成 20 年度	根拠法規	
各種の計画への反映（＝根拠計画）		豊後大野市総合教育計画・豊後大野市社会教育計画	事業ID

3. 事業の内容等			
事業の背景 文部科学省から、社会や制度の変化、図書館活動の意義の理解促進、レファレンスサービスの充実と利用促進、課題解決支援機能の充実等新たな課題等に対して、これからの図書館運営に必要な新たな視点や方策等について提言がなされ、自治体において図書館の整備及びサービスの充実に努めるとともに、この提言を図書館の改革の指針として活用し、図書館の発展に努めることが求められている。	補助事業	名称	市町村合併推進体制整備費補助金
		補助率	国 1/ 県 1/ その他 1/
	起債の類	① ② ③	

事業の目的及び対象		事業概要	
【目的】 中央図書館と緒方図書館は、合併前の異なる図書館システムでの運営を行っている。「豊後大野市図書館」として、同一・同質のサービスを提供することで、運営水準の向上を図るとともに、移動図書館の即時予約への対応を図る。	【対象】 市民	資料発注から登録、蔵書管理、利用統計、総務部門に係る事務の集約を図る。蔵書データの一括管理により、的確な資料発注や資料配置を行う。また、利用者カードを「1人1枚」とし、「豊後大野市図書館」としていずれの館でも利用できるようにする。 インターネット上に公開される蔵書目録により、図書館まで遠くの地域に居住している利用者も、ネット上の操作で簡単に図書館資料を活用できるようにする（Web公開）。	
		前年度の評価	評価結果に基づき見直した内容
		B 終了	

4. 予算・決算の状況 (単位：千円)								
財源内訳		H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23～
予 算	国庫支出金				19,694			
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源計				13,072			
決 算	国庫支出金				21,283			
	県支出金							
	地方債							
	その他				1			
	一般財源計				21,284			

5. 実績及び達成目標等			
過去3年間の事業実績と課題			
平成18年度	平成19年度	平成20年度	課題
【実績】	【実績】	【実績】 業務サーバー Webサーバー、各種端末 プリンター等関連整備	

達成目標と前年度までの進捗状況……事業成果の目標となる指標と目標数値							
活動指標	システム整備						
効率指標	-						
成果指標	進捗率						
	単位 %						
年度	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	備考
種別				進捗率			
目標値				100			
実績値				100			
達成率				100.0%			
備考							

# 総合計画／実施計画書 兼 事務事業評価シート

評価対象年度 H20 年度

評価実施年度 H21 年度

担当部局	部局名	教育委員会
	課室名	生涯学習課

6. 前年度の事業評価				評価に関する視点																					
事業の 必要性	1 2 3 4 5 低い ← → 高い	評価	4	時代や市民ニーズの変化への対応、事業目的の緊急性、重要性、さらには他の自治体の動向等を踏まえて評価する。																					
理由	図書館システムの統合により、市民への同一・同質なサービスを提供することが出来るとともに、運営水準の向上が図られるため。																								
行政の 与	1 2 3 4 5 不要 ← → 必要	評価	4	この事業は行政が実施しなければならない事業なのか、民間でサービスを提供できないのか等、民間との役割分担を考慮して評価する。																					
理由	豊後大野市総合教育計画及び豊後大野市社会教育計画に基づき、市が実施すべき事業であるため。																								
手段の 妥当性	1 2 3 4 5 低い ← → 高い	評価	4	行政がこの事業を行うこととした場合、事業実施の方法は妥当か、効率的な方法なのか等、外部委託や受益者負担等を含めて評価する。																					
理由	公共性の観点から、手法は妥当である。																								
事業の 効果	1 2 3 4 5 低い ← → 高い	評価	5	事業の効果は上がっているのか、事業は効率的に実施できたのか、事業経費は事業実績と比べてどうか等、費用対効果も含めて評価する。																					
理由	システム導入により、利用者に対するサービス、運営水準の向上が図られたため。																								
事業の 算	1 2 3 4 5 減額 ← → 増額	評価	1	全ての行政経費の削減が求められる中で、予算を減額できないか、できないのであればその理由はなぜか等、事業経費の面について評価する。																					
理由	平成20年度で終了したため。																								
人 員 制	1 2 3 4 5 減員 ← → 増員	評価	1	事業経費と同様、職員全体を削減せざるを得ない状況の中で、組織の見直し、グループ制の活用、外部委託等の様々な手法を含めて評価する。																					
理由	平成20年度で終了したため。																								
事業 規模	A B C D E F 廃止 終了 統合 縮小 維持 拡大	評価	B	今後の事業規模の方向性について、事業の必要性、緊急性、事業経費や担当職員数の増減等を検討し、社会情勢や市民生活への影響等も十分考慮した上で、事業全体としてどのような方向へ進めていくのかを総合的に判断する。																					
理由	本事業は、平成20年度で終了したため。																								
その他、特記事項	事業の内容や事業規模に関する意見、補足説明、事業改善の方向性等、特記すべき事項を記載する。																								
<p>【背景】 中央図書館は日立システム、緒方図書館はNECシステムという異なった図書館システムを使用していた。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電算保守管理委託料（TRCマーク保守）</li> <li>・図書館システム導入委託料</li> <li>・ネットワーク環境設定委託料</li> <li>・図書館システム機器等購入費、ネットワーク機器購入費</li> </ul> <p>【設置状況】</p> <table border="0"> <tr> <td>・業務サーバー</td> <td>1台（中央）</td> <td>・レーザープリンタ</td> <td>2台（中央1、緒方1）</td> </tr> <tr> <td>・Webサーバー</td> <td>1台（市サーバー室）</td> <td>・OPAC端末</td> <td>2台（中央1、緒方1）</td> </tr> <tr> <td>・端末（デスクトップ）</td> <td>3台（中央2、緒方1）</td> <td>・インターネット端末</td> <td>2台（中央）</td> </tr> <tr> <td>・端末（ノートタイプ）</td> <td>3台（中央2、緒方1）</td> <td>・BM端末（ノートタイプ）</td> <td>2台（移動図書館）</td> </tr> <tr> <td>・レシートプリンタ</td> <td>3台（中央2、緒方1）</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>						・業務サーバー	1台（中央）	・レーザープリンタ	2台（中央1、緒方1）	・Webサーバー	1台（市サーバー室）	・OPAC端末	2台（中央1、緒方1）	・端末（デスクトップ）	3台（中央2、緒方1）	・インターネット端末	2台（中央）	・端末（ノートタイプ）	3台（中央2、緒方1）	・BM端末（ノートタイプ）	2台（移動図書館）	・レシートプリンタ	3台（中央2、緒方1）		
・業務サーバー	1台（中央）	・レーザープリンタ	2台（中央1、緒方1）																						
・Webサーバー	1台（市サーバー室）	・OPAC端末	2台（中央1、緒方1）																						
・端末（デスクトップ）	3台（中央2、緒方1）	・インターネット端末	2台（中央）																						
・端末（ノートタイプ）	3台（中央2、緒方1）	・BM端末（ノートタイプ）	2台（移動図書館）																						
・レシートプリンタ	3台（中央2、緒方1）																								
部 長	課 長	班 長	担 当 者	内線 E-mail @bungo-ohno.jp																					